

事業所における自己評価 集計結果

令和7年3月実施 職員数7名

児童発達支援事業所 ペンギン教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切ですか	○		
	②	職員の配置数は、適切ですか	○		
	③	障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報などで公開しているか	○		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画を作成しているか	○		
	⑩	子どもの状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	⑪	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家庭支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ計画を作成しているか	○		
	⑭	児童発達支援計画に沿った支援を行っているか	○		
	⑮	支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担について確認しているか	○		
	⑯	支援終了後に職員間で必ず打ち合わせをし、その日の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、計画の見直しの必要性を判断している	○		
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	㉑	母子保健や子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健・医療・障がい福祉・保育・教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		現在は対象者がいません。
	㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
	㉔	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	㉕	他の発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	
保護者への説明責任	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行い、保護者からの同意を得ているか	○		
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	㉛	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		体制を整えています。
	㉜	個人情報に十分注意しているか	○		
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
非常時	㉞	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	㉟	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		

等 の 対 応	③⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年1回研修の機会を設けている。
	③⑦	どのような場合にやむをえず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得ているか	○		
	③⑧	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。